

功労賞の3人・2団体を表彰

グループ〈わ〉の26年度功労賞に選ばれた個人3人・団体2グループが5月15日、〈わ〉の第11回総会で表彰され、堺汎理事長から表彰状と副賞が手渡されました。個人は、増金スミ子（福11 西区）・松村尚雄（福13 長田区）・菅田忠志（生11 須磨区）の皆さん。グループは、楽遊クラブ銀雅（重松豊彦代表）とさおり・たまも（永井照子代表）です。

菅田忠志（生11）ウォーキングで地域貢献
増金スミ子（福11）大道芸で慰問活動10年
松村尚雄（福13）中国健康体操の普及
楽遊クラブ銀雅 銭太鼓演奏で施設訪問
さおり・たまも 織作でさおり織作品製作



喜びの受賞者（左から）永井照子（さおり・たまも代表）・重松豊彦（銭太鼓代表）・松村尚雄・増金スミ子・菅田忠志の皆さん

表彰式には、選ばれた個人3人とグループ代表2人の計5人が出席。堺理事長から「長年にわたってボランティア活動を続け、グループ〈わ〉の発展に貢献されました」と感謝の言葉があり、この後、皆さんの活動ぶりが映像で紹介されました。

今回で5回目となる表彰制度は、個人で7年、団体では5年以上のボランティア活動歴があり、〈わ〉に貢献している個人やグループが対象。推薦のあった候補者は、個人5、団体3でしたが、昨年度の運営委員会で、「もう少し候補者を絞った方がいい」との意見が出たこともあり、個人3、グループ2に決定したものです。（活動内容の詳細は、66号に掲載しています）

受賞を励みに…活動を続けます

表彰式に出席の皆さんから寄せられた受賞の感想をご紹介します。（敬称略）

▼増金スミ子＝「冥途の土産に南京玉すだれを、今一度見たい」と94歳のおばあちゃんに頼まれ、雨の中、出かけた。1人でも100人でもお客さま。先輩、朋友、後輩に恵まれ、黙って見守ってくれる夫、健康を気遣ってくれる子どもたち、孫に囲まれ、大好きな活動は修行の真最中。このたびは過分な賞をいただき有難うございました。

▼松村尚雄＝功労表彰をいただき光栄に思っています。自分自身の健康のため始めた中国健康体操、太

極拳の練習を、地域の方やKSC太極拳クラブの皆さまと楽しく継続しています。毎水曜日には、しあわせの村「たんぼぼの家（中庭）」でも行っています。興味のある方は、ご参加ください。今後とも、ご支援よろしく願いいたします。

▼菅田忠志＝このたび、須磨区会長の推薦で功労賞をいただきました。恐縮しながら、「SC友が丘クラブ」の地域活動の成果としてお受けした。地域の方と進めてきた「友が丘月例健康ウォーキング」も徐々に認知され、近隣区からの参加も増え、延べ1,000人に達しました。この受賞を励みに続けます。

▼楽遊クラブ銀雅：重松豊彦代表（在籍16人）＝カレッジで銭太鼓に出合った仲間が、卒業後も建学の精神を生かそうと13年。「明るく楽しく元気よく」をモットーに、年間100日以上活動をしています。今回の受賞は、創部以来演技指導をいただいている澤田京子先生や諸先輩の活動を評価された結果で、これからも一層頑張れのエールだと存じます。

▼さおり・たまも：永井照子代表（在籍5人）＝私たちは、さおり織で袋物の他、様々な作品を作っています。それぞれ織り方が異なり、少しでも良い作品をと日々試行錯誤していますが、皆さまに喜んでいただける、このボランティアに生き甲斐を感じています。今回、それを評価していただき、大変嬉しく、ありがたく思っています。

（広報・井口久美子）